

会議の前にご一読を・・・

第45回旭川地区ミニバスケットボール選手権大会 兼

第46回北海道ミニバスケットボール大会旭川地区予選会 代表者会議・組合せ抽選会

令和3年11月5日（金）19時～ 当麻小学校体育館

- 1 あいさつ ○U12 部会理事長 笠原 武彦
○あさひかわ新聞 佐藤 敦彦 様

2 連絡事項

【理事長】
【事務局】全道大会、移籍申請、JBA 申込み
【総務】
【競技】
【広報】
【技術】
【審判】
【企画】
【その他】

主 催：旭川地区バスケットボール協会
主 管：旭川地区バスケットボール協会 U12 部会
共 催：(財)旭川市体育協会
北海道新聞旭川支社
北のまち新聞社「あさひかわ新聞」
後 援：旭川市教育委員会 当麻町教育委員会
上富良野町教育委員会
協 賛：こばと交通（株）
※その他プログラムに記載
協 力：上富良野ミニバス少年団

3 説明・協議

(1) 競技

- ① 参加チーム数（男子16、女子19、計35）
※オープン参加（男子：中富良野） ※合同参加（女子：中富良野+東川）
- ② 大会日程、組合せ、会場の確認 ～別紙参照
- ③ 試合形式について
ア) 1試合6分×4クォーターとし、同点の場合は延長戦を必要回数行う。（コンソレ除く）
イ) トーナメント戦で行い、全チームに対して2試合を保証する。（コンソレ方式を採用する）
ウ) ルールは、U12 競技規則(2021)に則って行う。（ミニゲームは20日・21日のみ行う）
エ) 男女ともにシードポイント（今年度は当麻大会のみ）に応じてシード権を与える。
オ) 夏期大会が実施できなかったため、当麻大会ベスト8に残ったチームが偏らないよう配慮する。
（5位→第5シード、6位→第6シード、7位以下→抽選で第7・第8シード）
カ) 試合経験を増やすため、3位決定戦、5位決定戦を行う。
キ) TOとモッパーは試合を行う当該チームが分担して行う。
（1Q・2Qは白チーム、3Q・4Qは青チームが担当する）
ク) TO主任は、前の試合の指導者同士で相談して1名が担当する。
ケ) 今大会の結果は冬季リーグの組合せに反映しない。（冬季リーグはフリー抽選とする）

(2) 総務

- ① 選手登録について
ア) 選手名簿の最終変更は、11月19日（金）16時までとする。
※スコアシートへの反映は11月15日（月）16時まで
※プログラムへの反映は直接あさひかわ新聞（佐藤）さんまで
イ) 問合せ先 → 大会実行委員長 田村 健太郎（当麻小学校 84-2020）
変更名簿の送付先 → E-mail sora.tabi.edu@gmail.com 牧野 広太 宛
ウ) 大会期間中の選手登録の変更は原則として認めない。
エ) 期日までに連絡がない場合は、変更を認めない。
オ) 選手変更が認められた場合は、当日試合前にTOと対戦チームへ新しい選手名簿を渡す。
カ) 2021年9月末までにJBAへの登録が完了している選手・コーチのみ大会に参加できる。
- ② 選手増加によるオープンチームの解消などは、速やかにお知らせください。
※合同チームの参加は、大会ごとに決定して申し込むことができる
- ③ 大会当日にやむを得ない事情でコーチライセンスをもった指導者がベンチ入りできない場合は、所定の書式で届出をし、理事長の承認を受けること。
- ④ 駐車場について

- ア) 駐車プレートを必ず提示するように徹底する。
- イ) HPにて必ず「駐車場図」確認のうえ、きまりを守ってマナーよく利用する。
- ウ) 車内においても感染予防に配慮する。(乗り合わせはそれぞれの判断で)
- ⑤ 開閉会式について
 - ア) 開会式は行わず、最終日に閉会式のみ行う。(感染対策をとったうえで)
 - イ) 3位の表彰は、準決勝の試合終了後にそのままベンチ前で行う。(短時間で)
- ⑥ 感染予防対策について ~別紙「大会参加の注意事項」参照
 - ア) 本部会の感染予防対策のガイドラインとして示した「大会開催要項(案内文書)」および「大会参加の注意事項」をよく読み、育成会が責任をもって周知徹底を図る。
 - イ) 会場を使用する場合は、HPに掲載する「館内図」を確認し、速やかな移動と感染予防対策を徹底する。
 - ウ) 感染予防にかかわる窓口は総務委員長とし、事務局を通して常任理事で検討して対処する。
※大会実施の有無や大会運営に直結するため、何かあった場合は速やかにチーム責任者・指導者から連絡を入れること。
- ⑦ 写真撮影について
 - ア) あさひかわ新聞の協力をいただき、初日にチーム写真を撮ってもらう。
 - イ) 試合のアップ開始前に速やかに撮影する。(その後に両チームそろってアップ開始)
- ⑧ その他
 - ア) ごみはすべて持ち帰りです。館内のごみ箱は使用しないでください。
※部会で設置したペーパータオルのみ、所定のごみ袋に捨ててください。
 - イ) 各施設は、喫煙場所が特に設けられている場所を除き、敷地内および施設内ともに禁煙。

(3) 審判

- ① 全試合において審判委員会による割り当てを行う。
- ② C級審判の更新講習会を実施する。(1回戦、コンソレを活用)
- ③ 各会場の審判担当者が審判料を管理し、領収書を作成する。
- ④ 感染対策としてホイッスルカバーを着用する。

(4) 広報

- ① 試合結果について
 - ア) 試合結果を集約して対戦表に記録し、1日ごとに結果をHPアップする。
 - イ) スコアシートの回収と保管を行う。
- ② 報道機関との連携・取材対応
- ③ チェックリスト・名簿(個人情報)等の厳正な保管と処分を行う。

(5) 技術

- ① 個人賞(優秀選手5名、最優秀選手1名)を男女から選出し、閉会式の場で表彰する。
※優秀選手5名は、優勝チームから2名、2~3位のチームから1名ずつ選出する
- ② 大会の総評をHPにあげる。

(6) 企画

- ① コロナウイルス対策備品を管理して、各会場に配置する。
- ② 会計と連携して、領収書の受領と回収を行う。

(7) M・コミッショナー特別委員会

- ① 全試合にコミッショナーを配置する。
(コンソレを除き、準決勝からは2名体制、その他は1名体制)

(8) インティグリティ特別委員会

- ① 「インティグリティ研修会」の内容に基づき、指導者の意識改革と子どもを育てるよりよい環境作りを目指した大会とする。
- ② 具体的な取組として、毎試合後に指導研修クリニックを行う。 ※別紙参照